



主要な農作物の生育情報

平成29年度 第7号

(平成29年10月4日)

福島県農林水産部農業振興課



【水 稲】

農業総合センター調査の成熟期は、各場所の各品種とも平年より遅れました。特に、浜地域研究所(相馬)では、粳の黄化が緩慢でひとめぼれの成熟期は平年より14日遅れました。

台風18号の影響により、コシヒカリの倒伏が多くなっています。

県農林事務所調べによる県内の刈取作業は、成熟期が遅れたことから刈取始期が9月29日となり平年より3日遅れています。玄米品質では青未熟粒が見られます。

表1 水稲主要品種の成熟期と登熟日数(農業総合センター)

場 所	品 種	田植日 (月日)	成熟期			登熟日数		
			本年 (月日)	平年 (月日)	平年差 (日)	本年 (日)	平年 (日)	平年差 (日)
本 部 (郡 山)	ひとめぼれ	5. 1	9. 15	9. 10	+ 5	48	41	+ 7
	天のつぶ	5. 1	9. 15	9. 13	+ 2	46	43	+ 3
	コシヒカリ	5. 1	9. 30	9. 25	+ 5	56	49	+ 7
	ひとめぼれ	5. 15	9. 26	9. 19	+ 7	53	47	+ 6
	天のつぶ	5. 15	9. 29	9. 21	+ 8	54	47	+ 7
	コシヒカリ	5. 15		9. 30			49	
会津地域研究所 (会津坂下)	ひとめぼれ	5. 20	9. 13	9. 11	+ 2	44	41	+ 3
	コシヒカリ	5. 20	9. 21	9. 20	+ 1	46	44	+ 2
浜地域研究所 (相 馬)	ひとめぼれ	5. 10	9. 24	9. 12	+12	55	41	+14
	コシヒカリ	5. 10		9. 26			48	

【野 菜】

1 秋ブロッコリー

県南地方では、平年並に播種は7月上旬、定植は7月下旬以降から開始されました。定植のピークは8月5～10日頃となり8月末にはほぼ終了しましたが、一部ほ場で8月の降雨により定植が遅くなったところも見られました。

出荷は、9月15日に開始(前年比4日遅れ)され、出荷のピークは平年並の10月中～下旬と予想されますが、11月の出荷量は平年より多くなる見込みです。形状、品質ともに良好で、出荷量も平年並と予想されます。

2 秋冬ニラ

2年株は、一部ほ場で8月の日照不足により倒伏が見られましたが、9月に入り概ね順調に生育しています。捨て刈りは、平年並に10月中旬から、収穫は11月上旬から行われる見込みです。1年株は、倒伏はほとんど見られず、多くのほ場では順調に生育しています。捨て刈りは、平年並に10月下旬から、収穫は11月中旬から行われる見込みです。

病害虫は、一部ほ場で白斑葉枯病が発生しています。

3 いちご

普通育苗での花芽分化は9月初旬に確認され、定植作業は平年並の9月上旬から順次行われました。多くのほ場で概ね順調に生育しており、現在平年並にマルチがけが行われています。収穫は、

11月中下旬頃から始まる見込みです。

4 夏秋トマト

4月下旬定植の作型は、現在平年並の17～18段花房開花、13～14段花房が収穫されています。9月中下旬には芯止め作業が行われ、収穫は10月下旬から11月上旬頃まで行われる見込みです。

【果 樹】

1 りんご

ア 果実肥大（果樹研究所 10月2日現在）

暦日比較では「ふじ」の縦径は99%、横径が102%と平年並、満開後日数比較でも平年並です。

イ 果実成熟

「ふじ」の成熟は、硬度が15.3ポンドで平年よりやや低く、デンプン指数は2.9でデンプンの消失は平年並の状況です。果皮に含まれるクロロフィル含量は平年並、アントシアニン含量は平年よりやや高く、着色は進んでいます。

【花 き】

1 ストック

年内出荷の定植は、平年並の8月下旬から9月上旬にかけて順次行われ、順調に生育しています。早いものでは10月中旬から出荷が始まり、10月下旬には本格出荷となる見込みです。

2 シクラメン

夏期の日照不足により、生育がやや停滞し、軟弱徒長ぎみとなりましたが、8月下旬以降徐々に回復してきており、現在では概ね順調な生育を示しています。出荷は平年並の10月下旬から始まる見込みです。

【飼料作物】

1 牧草

9月下旬から3番草の収穫が行われています。8月の日照不足や降雨の影響により、2番草の収穫が遅れた一部地域では収穫作業の遅れや収穫を中止したほ場も見られます。収量は平年よりやや少ない見込みです。

2 飼料用とうもろこし

9月下旬に収穫最盛期を迎え、収量は平年並の見込みです。

3 W C S用稲

8月下旬に収穫盛期を迎え、現在は晩生種や山間部で収穫作業が行われています。収量は平年並となる見込みです。

◎ 病害虫の発生状況や防除情報については、病害虫発生予察情報（ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/>）等を活用し、適切に対応しましょう。

☆ 農作業事故を防止しましょう！

体調管理に十分留意し、農業機械の操作にも注意しましょう。

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL(024)521-7344

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#seiikujyouhou>